

長崎県壱岐市で「滞在型観光促進プロジェクト事業」が今年度も始まります！ ～アートで実りの島壱岐市の魅力を発信し地域活性化・交流人口拡大へつなげます～

ANA あきんど株式会社長崎支店（支店長：神谷 賢宏、所在地：長崎県長崎市）と長崎県壱岐市（市長：篠原 一生）は、武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市小川町 1-736、学長：樺山 祐和）「旅するムサビプロジェクト*1」と連携し、壱岐市への誘客・滞在型観光の促進による交流人口拡大・関係人口創出、離島振興および文化振興を目的とした「滞在型観光促進プロジェクト事業」を実施します。本事業は 2023 年度より実施しており、今年度で 2 年目の実施となります。



※画像はイメージ

今年度は、7 月 23 日(火)より 5 名の武蔵野美術大学大学院生が壱岐市に滞在し、壱岐独自の自然や文化、歴史に触れ合いながら絵画の制作活動を実施します。2025 年 2 月には公開制作イベント、制作した絵画作品の展示会を壱岐市にて実施予定です。さらなる壱岐市の魅力の発信と文化振興を目指し、プロジェクトを実施してまいります。

【実施概要】

- 実施地域：長崎県壱岐市
- 実施プログラム展開スケジュール：

<滞在制作>

期間：①2024 年 7 月 23 日(火)～8 月 1 日(木)

②2025 年 2 月 21 日(金)～2 月 24 日(月・祝)(予定)

大学院生の壱岐滞在期間中には、公開制作イベントなどの実施も予定しています。

イベントの詳細に関しては、順次インスタグラムにてお知らせします。

<公開制作・ワークショップ>

期間：2025 年 2 月 22 日(土)(予定)

実施場所：未定

実施内容・スケジュールの詳細は、順次公式インスタグラムにてお知らせします。

<展示会(対話型鑑賞会)>

期間：2025 年 2 月 23 日(日)(予定)

実施場所：未定

実施内容・スケジュールの詳細は、順次公式インスタグラムにてお知らせします。



※画像はイメージ

● インスタグラム : https://www.instagram.com/ana_art_com/?hl=ja

● 参加学生 : 武蔵野美術大学 大学院 1 年 5 名

【日本画コース】

石禾 実紅(イサワ ミク)、川上 悠(カワカミ ハルカ)

【油絵コース】

飯田 めぐみ(イイダ メグミ)、中濱 果穂(ナカハマ カホ)、檜木 マリア(ナラキ マリア)

*1旅するムサビプロジェクト（通称：旅ムサ）とは、武蔵野美術大学の学生が全国各地の小中学校を訪れ授業を実施する取り組みです。学生が制作した作品を持参し、子どもたちと対話して鑑賞する「対話型鑑賞」を中心に、空き教室を利用した「公開制作」や創造活動を行う「ワークショップ」など、既存の授業では実施しにくい美術教育活動を展開しています。

以上

報道機関からのお問い合わせ先 :

ANA あきんど株式会社 Web サイト「[お問い合わせ](#)」[フォーム](#)よりご連絡ください。